

島に住む幸せ・島で働く笑顔・交流する島の活力ー生きる幸せが実感できる島ー

いへやそん

伊平屋村



市町村コード	473596	類型	I-O
所在地	〒905-0793 伊平屋村字我喜屋251番地		
T E L	(0980)46-2001	F A X	(0980)46-2956
ホームページ	http://www.vill.iheya.okinawa.jp		
指定地域	離島・過疎・辺地・農業振興・産業高度・観光促進		

〈組織〉 (令和2年3月31日現在)

村長	伊礼幸雄 任期 R3.9.13 (3期)	副村長	伊礼清 任期 R5.4.4 (3期)
副村長	-	教育長	ひがしおんなよしかず 東恩納吉一 任期 R3.3.31 (3期)

〈概要〉

総面積	R1.10.1	耕地	R1.7.15	宅地	H31.1.1
21.82	km ²	331	ha	395,961	m ²

住基人口	H31.1.1	H27国調人口	H22国調人口		
1,251	人	1,238	人		
年少人口割合	19.1%	(県全体 17.4%)	高齢化率	26.3%	(県全体 19.6%)

住基世帯数	H31.1.1	H27国調世帯数	H22国調世帯数
589	世帯	516	世帯

有権者数	R2.3.1	男	女
972	人	533	人

議長	金城信光	副議長	名嘉律夫
任期	R4.9.27	任期	R4.9.27
議員	8	現議員数	8
常任委員会	党派構成	無所属	-
総務文教民生、経済建設	8	-	-

沿革	明治41年4月1日 村制施行 昭和14年7月1日 伊是名村が分離
-	-
-	-
-	-

H31.4.1現在	合計	普通会計	特別会計
職員	64人	46人	18人
人口千人当たり職員数	51.16人	36.77人	14.39人
各4.1現在	平成31年度	平成30年度	平成29年度
職員数(普通会計)	46人	48人	46人
類似団体	-	24 (34)	24 (34)
ラス指数	89.1	88.2	87.2

※類似団体は修正値、ラス指数の〇は国家公務員の給与改定特例法による減額措置が無い場合。

〈村の花・木・鳥・魚・名所・旧跡・祭り・行事等〉

村花	ツツジ(トウサツキ)	村木	クバ
村鳥	-	村魚	イシミーバイ
名所・旧跡	念頭平松、天の岩戸、くぼ山、無蔵水、屋蔵墓、野甫大橋、神アシャギ		
祭り、行事	豊年祭、いへやまつり、田名のウンジャミ、我喜屋大綱引き、伊平屋ムーンライトマラソン、伊平屋グレイジトレイル		
名産・特産	黒糖、米(ちゅうりひかり)、モズク、アーサ、照島(泡盛)、ヤイトハタ、たまねぎ、黒糖アガラサーミックス		
姉妹都市	-		
その他	鳥取県境港市(児童交流)		

〈基本構想〉

基本構想	H24~R3	中長期財政計画	無
基本計画	H24~R3	(-)	(-)
実施計画	H24~R3	(2年計画 1年ローリング)	

〈令和2年度主要事業〉

(百万円)

区分	事業名	新・継	事業費
補助	新伊平屋村製糖工場建設事業	継続	-
補助	伊平屋地区漁港整備事業	継続	-
補助	農地保全整備事業(田名東部地区)	継続	-
-	-	-	-

〈今後の主要プロジェクト〉

(百万円)

区分	事業名	実施年度	事業費
補助	新伊平屋村製糖工場建設事業	H29~R2	-
補助	伊平屋地区漁港整備事業	H26~R2	-
-	-	-	-
-	-	-	-

〈広域市町村圏・広域計画〉

北部広域行政圏計画
地域経済活性化計画
北部地方拠点地域基本計画
-

〈基地面積〉 (H31.3末)

米国庫	
基地面積	0.0 ha
市町村面積に占める割合	0.0%
自衛隊	
基地面積	0.0 ha
市町村面積に占める割合	0.0%
合計	0.0 ha 0.0%
県面積に占める割合	0.00%

《教育》 (令和元年5月1日現在)

区分	施設数	児童生徒数
公立幼稚園	0園	0人
村立幼稚園	1園	14人
村立小学校	2校	88人
中学校	2校	56人
村立	2校	56人
村立以外	0校	0人

《医療》 (平成30年度)

区分	施設数	病床数
病院	0箇所	0床
村立	0箇所	0床
村立以外	0箇所	0床
診療所	2箇所	0床
村立	1箇所	0床
村立以外	1箇所	0床
住民千人当たり病床数		0.0床

《財政》

① 決算収支 (百万円)

区分	H28年度	H29年度	H30年度
歳入総額	3,541	3,571	4,900
歳出総額	3,305	3,349	4,765
形式収支	235	222	135
実質収支	177	211	87
比率	16.1%	18.5%	7.7%
積立金	68	98	136
積立金取崩額	160	130	46
実質単年度収支	△ 52	2	△ 34

③ 公営事業会計等における繰入金の状況 (H30年度 百万円)

区分	実質収支	繰入金	うち財源補填的繰入金
国民健康保険事業	2	13	2
老人保健医療事業	0	0	
介護保険事業(保険)	0	0	
後期高齢医療事業	0	6	

区分	実質収支	繰入金	うち基準外繰入	
法非適	簡易水道事業	16	30	9
	下水道事業	9	34	19
	港湾事業	4	0	0
	-	0	0	0
法適	交通(船舶)事業	△ 52	16	15
	-	0	0	0
	-	0	0	0

④ 歳入の状況 (H30年度 百万円)

区分	金額	構成
地方税	84	1.7%
地方譲与税	19	0.4%
地方交付税	1,222	24.9%
普通交付税	963	19.7%
特別交付税	260	5.3%
国庫支出金	462	9.4%
県支出金	2,035	41.5%
地方債	609	12.4%
その他	469	9.6%
歳入総額	4,900	100.0%

④ 歳出の状況 (H30年度 百万円)

区分	金額	構成
人件費	504	10.6%
物件費	502	10.5%
扶助費	81	1.7%
補助費等	318	6.7%
公債費	226	4.7%
普通建設事業費	2,799	58.7%
補助事業費	2,749	57.7%
単独事業費	49	1.0%
その他	335	7.0%
歳出総額	4,765	100.0%

《産業》 ①産業別就業者数 (H27国調)

区分	就業者数	構成比
第1次	111人	18.0%
第2次	136人	22.1%
第3次	369人	59.9%
合計	616人	100.0%

《福祉》

区分	施設数	収容定数
保育所(H31.4.1)	1箇所	60人
村立	1箇所	60人
村立以外	0箇所	0人
生活保護率(H30年度平均)人口千人当たり		16.90人

②村内総生産 (H28年度実数)(百万円)

分類	純生産	構成比
農林	207	4.8%
水産	129	3.0%
鉱・製造	415	9.7%
建設	1,082	25.2%
電気ガス水道廃棄物	91	2.1%
運輸・郵便・通信	292	6.8%
卸売・小売	195	4.5%
金融保険不動産	139	3.2%
宿泊・飲食サービス	144	3.4%
専門・科学技術支援	143	3.3%
公務・教育	1,093	25.5%
保健衛生社会	170	4.0%
その他サービス	190	4.4%
合計	4,290	100.0%

② 主要指標 (百万円)

区分	H28年度	H29年度	H30年度	順位	県平均	市平均	町村平均
財政力指数	0.09	0.09	0.10	39	0.38	0.54	0.32
標準財政規模 a	1,101	1,144	1,127	35	8,415	22,854	3,121
経常収支比率	85.2	85.0	81.3	6	88.8	90.0	85.8
人件費	33.7	34.2	34.8	35	23.7	23.0	25.4
扶助費	1.7	1.8	1.1	4	16.2	19.3	8.0
公債費	17.8	17.3	15.6	18	14.3	14.7	13.3
物件費	17.2	18.4	17.0	25	14.9	14.4	16.1
その他	14.8	13.3	12.8	9	19.7	18.6	36.3
実質赤字比率	-	-	-		-	-	-
連結実質赤字比率	-	-	-		-	-	-
実質公債費比率	9.2	6.8	5.4	10	7.8	8.3	6.3
将来負担比率	139.4	155.2	52.1		23.6	41.7	-
税徴収率	86.0	86.2	86.6	38	0.0	0.0	0.0
現年課税分	97.5	97.0	96.8	37	0.0	0.0	0.0
滞納繰越分	5.4	15.8	18.7	38	0.0	0.0	0.0
債務負担行為額 b	478	4,571	4,571				
b/a %	43.4	399.5	405.5				
地方債現在高 c	2,421	2,534	2,929				
c/a %	219.9	221.5	259.9	40			
積立金現在高	311	305	400				
財政調整基金	267	234	325				
減債基金	10	20	30				
その他特目基金	34	50	45				
住民1人当たり税負担(円)	64,487	67,052	67,241	2			
自主財源比率	15.5	17.0	10.7	41			

《行政の特色》

『島に住む幸せ・島で働く笑顔・交流する島の活力』～生きる幸せが実感できる島～を村の将来像と掲げ、農林漁業の振興、生活環境の整備、教育文化の推進、港湾、空港の整備等、自然環境を大切にしながら、文化生活を営む健康で豊かな村づくりを推進する。